

聖書にある「寛容」



「寛容 tolerance」とは、①心が広くて、よく人の言動を受け入れること、②他の罪や欠点などをきびしく責めないこと、③また、そのさま、④寛大な generous と記されている。

④緑文字：①新共同訳（9 聖句）、②青文字：聖書協会共同訳（13 聖句）、③黒文字：口語訳（20 聖句）
なお、口語訳聖書のみ「寛容」が使われている聖句に限り、新共同訳聖書および英語版聖書(NEW INTERNATIONAL VERSION)における「寛容」に相当する語彙を参考として記している。

③詩篇 86 : 5

主よ、あなたは恵みふかく、寛容（→①お赦しになる方、forgiving）であって、あなたに呼ばれるすべての者に／いつくしみを豊かに施されます。

③エレミヤ書 15 : 15

主よ、あなたは知っておられます。わたしを覚え、わたしを顧みてください。わたしを迫害する者に、あだを返し、あなたの寛容によって（→①いつまでも怒りを抑えて、long-suffering）、わたしを取り去らないでください。わたしがあなたのために、はずかしめを受けるのを知ってください。

①使徒言行録 24 : 4

さて、これ以上御迷惑にならないよう手短に申し上げます。御寛容をもってお聞きください。

②使徒言行録 24 : 4

さて、これ以上ご迷惑にならないよう手短に申し上げます。ご寛容をもってお聞きください。

①ローマの信徒への手紙 2 : 4

あるいは、神の憐れみがあなたを悔い改めに導くことも知らないで、その豊かな慈愛と寛容と忍耐とを軽んじるのですか。

②ローマの信徒への手紙 2 : 4

それとも、神の慈しみがあなたを悔い改めに導くことも知らないで、その豊かな慈愛と忍耐と寛容とを軽んじるのですか。

③ローマ人への手紙 2 : 4

それとも、神の慈愛があなたを悔改めに導くことも知らないで、その慈愛と忍耐と寛容との富を軽んじるのか。

②ローマの信徒への手紙 9 : 22

神が怒りを示し、ご自分の力を知らせようとおられたが、滅びることになっていた怒りの器を、大いなる寛容（→①寛大な心）をもって耐え忍ばれたとすれば、どうでしょうか。

③ローマ人への手紙 9 : 22

もし、神が怒りをあらわし、かつ、ご自身の力を知らせようと思われつつも、滅びることになっている怒りの器を、大いなる寛容をもって忍ばれたとすれば、

③コリント人への第一の手紙 13 : 4

愛は寛容（→①忍耐強い、patient）であり、愛は情深い（→NIV : Love is patient, love is kind.）。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。

①コリントの信徒への手紙二 6 : 6

純真、知識、寛容、親切、聖霊、偽りのない愛、

②コリントの信徒への手紙二 6 : 6

純潔、知識、寛容、親切、聖霊、偽りのない愛によって、

③コリント人への第二の手紙 6 : 6

真実と知識と寛容と、慈愛と聖霊と偽りのない愛と、

①ガラテヤの信徒への手紙 5 : 22

これに対して、霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、

②ガラテヤの信徒への手紙 5 : 22

これに対し、霊の結ぶ実は、愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、

③ガラテヤ人への手紙 5 : 22

しかし、御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、

①エフェソの信徒への手紙 4 : 2

一切高ぶることなく、柔和で、寛容の心を持ちなさい。愛をもって互いに忍耐し、

②エフェソの信徒への手紙 4 : 2

謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに耐え忍び、

③エペソ人への手紙 4 : 2

できる限り謙虚で、かつ柔和であり、寛容を示し、愛をもって互に忍びあい、

②フィリピの信徒への手紙 4 : 5

あなたがたの寛容な (→①広い) 心をすべての人に知らせなさい。主は近いのです。

③ピリピ人への手紙 4 : 5

あなたがたの寛容を、みんなの人に示しなさい。主は近い。

②コロサイの信徒への手紙 1 : 11~12

また、あなたがたが神の栄光の力に従い、あらゆる力によって強められ、何事にも忍耐と寛容を尽くす (→①どんなことにも根気強く耐え忍ぶ) ように。また、光の中にある聖なる者たちの相続分にあずかる資格を、あなたがたに与えてくださった御父に、喜びをもって感謝するように。

①コロサイの信徒への手紙 3 : 12

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

②コロサイの信徒への手紙 3 : 12

ですから、あなたがたは神に選ばれた者、聖なる、愛されている者として、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

③コロサイ人への手紙 3 : 12

だから、あなたがたは、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

③テサロニケ人への第一の手紙 5 : 14

兄弟たちよ。あなたがたにお勧めする。怠惰な者を戒め、小心な者を励まし、弱い者を助け、すべての人に対して寛容でありなさい (→①忍耐強く接しなさい、be patient)。

②テモテへの手紙一 1 : 16

しかし、私が憐れみを受けたのは、キリスト・イエスがまず私に限りない寛容 (→①忍耐) をお示しになり、この方を信じて永遠の命を得ようとしている人々の手本となるためでした。

③テモテへの第一の手紙 1 : 16

しかし、わたしがあわれみをこうむったのは、キリスト・イエスが、まずわたしに対して限りない寛容を示し、そして、わたしが今後、彼を信じて永遠のいのちを受ける者の模範となるためである。

【参考】「寛容」とは、心が広く人をゆるし受け入れ、咎めだてしない (→寛容の精神等) ことをいい、「寛大」とは、心が広くゆるやかで、他人に厳しくないさま (→寛大な処置等) を意味する。

①テモテへの手紙一 3 : 3

また、酒におぼれず、乱暴でなく、寛容で、争いを好まず、金銭に執着せず、

②テモテへの手紙一 3 : 3

酒に溺れず、乱暴でなく、寛容であり、人と争わず、金に執着せず、

③テモテへの第一の手紙 3 : 3

酒を好まず、乱暴でなく、寛容であって、人と争わず、金に淡泊で、

①テモテへの手紙二 3 : 10

しかしあなたは、わたしの教え、行動、意図、信仰、寛容、愛、忍耐に倣い、

②テモテへの手紙二/03章 10節

しかしあなたは、私の教え、生き方、計画、信仰、寛容、愛、忍耐に倣い、

③テモテへの第二の手紙 3 : 10

しかしあなたは、わたしの教、歩み、こころざし、信仰、寛容、愛、忍耐、

③テモテへの第二の手紙 4 : 2

御言を宣べ伝えなさい。時が良くても悪くても、それを励み、あくまでも寛容な心で (→①忍耐強く、with great patience) よく教えて、責め、戒め、勧めなさい。

①テトスへの手紙 3 : 2

また、だれをもそしらず、争いを好まず、寛容で、すべての人に心から優しく接しなければならないことを。

②テトスへの手紙 3 : 2

また、誰をもそしらず、争わず、寛容で、すべての人にどこまでも優しく接しなければなりません。

③テトスへの手紙 3 : 2

だれをもそしらず、争わず、寛容であって、すべての人に対してどこまでも柔和な態度を示すべきことを、思い出させなさい。

③ヤコブの手紙 3 : 17

しかし上からの知恵は、第一に清く、次に平和、寛容 (→①優しく、considerate : 思いやりがある)、温順であり、あわれみと良い実とに満ち、かたより見ず、偽りが無い。

③ペテロの第一の手紙 2 : 18

僕たる者よ。心からのおそれをもって、主人に仕えなさい。善良で寛容 (→①寛大、considerate) な主人だけにでなく、気むずかしい主人にも、そうしなさい。

③ペテロの第一の手紙 3 : 20

これらの霊というのは、むかしノアの箱舟が造られていた間、神が寛容をもって (→①忍耐して、patiently) 待っておられたのに従わなかった者どものことである。その箱舟に乗り込み、水を経て救われたのは、わずかに八名だけであった。

③ペテロの第二の手紙 3 : 15

また、わたしたちの主の寛容 (→①忍耐強さ、patience) は救のためであると思いなさい。このことは、わたしたちの愛する兄弟パウロが、彼に与えられた知恵によって、あなたがたに書きおくとおりである。

現在使われている「寛容」が最初に使用されたのは 15 世紀で、近世ヨーロッパ社会における概念である。つまり、16 世紀の宗教改革の結果として、カトリック普遍主義が崩壊し、多くの人々が宗教的な寛容を重要な課題または争点として認識するようになったことが寛容の概念の原点である(宗教戦争を経験したヨーロッパにおける特殊事情が、「寛容」を強要され、当初は仕方無しの「許容」であった)。

つまり、寛容という言葉は、異端や異教を認めるという宗教上の態度や方針について使われたが、やがて少数意見や反対意見の表明を認めることを意味するようになり、ついには民主主義の基本原理の一つになった。